

第5回総務文教常任委員会 要点記録

開閉会日時	平成30年6月21日木曜日)			開会	10:00	会議場所	別海町議会 委員会室1		
				閉会	11:20				
委員の出欠	1 番	小椋 哲也	出席	5 番	松壽 孝雄	出席	6 番	森本 一夫	出席
	8 番	西原 浩	出席	10 番	小林 敏之	出席			
出席説明員	総務部長	竹中 仁	教育部長	山田 一志	総務部次長	今野 健一	総合政策課長	佐々木栄典	
	教育部次長	石川 誠	総務課長	今野 健一	総合政策課長	佐々木栄典	総合政策課長	佐々木栄典	
	財政課長	寺尾真太郎	税務課長	宮本 栄一	防災交通課長	麻郷地 聡	防災交通課長	麻郷地 聡	
	西春別支所長	田村 康行	尾岱沼支所長	福原 義人	学務課長	入倉 伸顕	学務課長	入倉 伸顕	
	生涯学習課長	石川 誠	給食センター長	入倉 伸顕	中央公民館長	内山 宏	中央公民館長	内山 宏	
	西公民館長	田村 康行	東公民館長	福原 義人	図書館長	千葉 宏	図書館長	千葉 宏	
	郷土資料館長	千葉 宏	加賀家文書館長	千葉 宏	ｽﾍﾟｰﾝﾝﾀｰ館長	石川 誠	ｽﾍﾟｰﾝﾝﾀｰ館長	石川 誠	
	総務課主幹	齋藤 陽	総合政策課主幹	皆川 学	財政課主幹	角川 具哉	財政課主幹	角川 具哉	
	税務課主幹	松田 勝広	防災交通課主幹	深川 淳一	学務課主幹	谷村 将志	学務課主幹	谷村 将志	
	生涯学習課主幹	佐々木いずみ	中央公民館副館長	浦山佳代子	東公民館副館長	小村 茂	東公民館副館長	小村 茂	
	総務課主査	山田 哲哉	総務課主査	池田 大海	学務課主査	佐藤 亮	学務課主査	佐藤 亮	
	学務課主査	大山 晋作	生涯学習課主査	戸田 博史	生涯学習課主査	立澤 雅彦	生涯学習課主査	立澤 雅彦	
委員外の出席									
事務局職員	事務局長	浦山 吉人	主幹	松本 博史					

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過
委員長 小林	10:00 開会 開催概要説明 出席委員5名、欠席委員0名
委員長 小林	開会あいさつ
	【総務部に係る調査】
委員長 小林	議事1 提出議案調査について
総務部長 竹中	概要説明
	(1)平成30年度補正予算について
総務部次長 今野	総務課所管分補正予算内容説明（表彰関係経費） 質疑なし
税務課主査 恒川	収納対策担当所管分補正予算内容説明（徴収事務経費） 質疑なし
財政課主幹 角川	財政経理担当所管分補正予算内容説明（消防事務組合運営経費及び歳入） 質疑
委員 8番 西原	財政調整基金の残高の推移の見込みは。
財政課長 寺尾	平成30年5月末で24億5千万円となっている。昨年度と同様に4億程度の繰り入れが予想されるので、次年度は20億程度になると予測している。前年度の確定前の7億と今年度の11億が重複して報告する期間なので、12億と予算上小さく報告している。書面上の話であるが、20億程度残高がないと予算を組めない状況となる可能性がある。
委員長 小林	(2)条例の一部改正等について
税務課長 宮本	別海町町税条例等の一部を改正する条例の制定について内容説明
	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の町民税の非課税の範囲について ・所得控除について ・たばこ税の税率について ・個人の町民税の所得割の非課税の範囲等 ・その他の改正について（生産性の向上を促す新規の設備投資に係る固定資産税負担）

第5回総務文教常任委員会 要点記録

	質疑	
委員 8番 西原	新規の設備投資に係る固定資産税負担に係る改正についての周知方法は。	
税務課長 宮本	商工会を通じて中小企業に周知している。	
委員長 小林	(3)その他	
	質疑	
委員 8番 西原	提出議案の事故線越しとなった場所はどこか。	
総務部長 竹中	バイオガスプラントの隣接地で産業廃棄物処理地として使用していた場所である。	
	休けい 10:30	
	再開 10:40	
	【教育委員会に係る調査】	
委員長 小林	議事1 提出議案調査について	
教育部長 山田	概要説明	
	(1)平成30年度補正予算について	
学務課長 入倉	学務課所管分補正予算内容説明（外国青年招致事業ほか）	
	質疑	
委員 8番 西原	ALTの帰国費用には、次のALTの入国費用は含まれているのか。	
学務課長 入倉	含まれていない。入国費用については、当初予算に計上している。	
教育部次長 石川	生涯学習課所管分補正予算内容説明（奥行地区文化財保護経費）	
	質疑なし	
中央公民館長 内山	中央公民館所管分補正予算内容説明（中央公民館運営経費）	
	質疑	
委員長 小林	中央公民館のバスの費用は充分であるのか。	
中央公民館長 内山	この2～3年の傾向を考えると、現有のバスの運行だけでは、年度内に4回ほど賄いきれない可能性がある。町バスの利用や追加で乗用車を出すなど対策をとるが、保険として4回分のバス費用を補正計上した。	
	（補足説明）	
教育部次長 石川	(2)条例の一部改正等について	
委員長 小林	町民体育館屋内工事に係るステージの取り扱いの補足説明	
生涯学習課主査 立澤	質疑	
委員 8番 西原	パイロットマラソン大会の開会式などのイベントで使いにくいのではないか。	
教育部長 山田	将来的に生涯学習センターが完成し、大ホールができたときはそちらを利用することも考えている。体育館でステージが必要となる場合は、旧ステージ前段をつけステージを設置するなど、対応を検討している。	
	トレーニングルームの機器の更新は。	
委員 8番 西原	現在の機器は、古く、修繕がきかないので、今後、3年間程度の間計画的に入れ替えていく。	
生涯学習課主査 立澤		
委員長 小林	(3)その他	
	パイロットマラソン40周年大会について所管から報告	
教育部次長 石川	現在までのインターネットでの申し込みは、フルマラソン、5kmコース合わせて600名の申し込みがある。7月末に締め切る。郵便での申し込みは、これから手続きが始まる。例年より若干多めであるが、大幅な増加ではない。	
	質疑なし	
	大阪の震災の結果を受けて学校の危険個所に係る緊急確認状況の報告	
教育部長 山田	3月議会中に教育長から、危険個所の把握について取り組んでいく旨説明をしており、取り組みを進めるところであるが、取り急ぎ大阪の震災の結果を受けて、各学校にブロック塀に特化してヒアリングを行った。野付学校区ではブロック塀11か所、中春別学校区では3か所、上春別学校区では1か所、中央学校区は調査中、他の学校区はブロック塀がないとのことであった。	

第5回総務文教常任委員会 要点記録

		質疑
委員	1番 小椋	学校施設のリスク評価を行っているか。
学務課長	入倉	リスク評価として把握は行っていないが、国からの学校管理マニュアルの通知内容に沿っての管理は行っている。また、学校から修繕の依頼があれば、都度対応している。
委員長	小林	議事2 その他
		(1)議員提出案件について 意見書について質疑なし
		(2)特定事件（所管事務）の継続調査について これまでの委員会協議に基づき、以下の調査について所管と協議する。
		①第7次別海町総合計画について
		②海岸地域の津波避難対策について
		③生き抜くカアアッププロジェクトについて
		④別海高等学校への支援策について
		(3)その他 次号の議会だよりの原稿について自由討議を行った。
委員長	小林	11:20 開会